

教育方針1 一人ひとりの可能性を引き出す質の高い教育の実現

主な施策の方向性(1) 子どもの才能や個性を伸ばす教育の推進

施策項目① 確かな学力の育成

施策で目指す姿

- ・子どもは、基礎学力を定着させ、自ら考え取り組む力を身につけています。
- ・学校では、子どもが知的好奇心を満たし、学力や個性を伸ばしています。

新 ▶ 非認知能力育成推進事業 【430万円】

児童生徒の非認知能力の育成のため、市町村教育委員会と連携して取り組む実践研究を推進する。

▶ 幼児教育の質の向上推進事業 【572万円】

県全体の幼児教育の質の向上のため、関係機関の連携体制を継続し、幼児教育施設訪問研修の充実と、幼保小接続の取組みを推進する。

(教育みらい室 小中学校課)

▶ 中学校2年生での35人学級選択制の実施

(教職員課)

▶ 次世代創出PBL推進事業 【3,217万円】

グローバルな視点で課題を捉え、その解決策を実践する地域の人材を育成するため、県立学校において海外での研修など探究型・課題解決型学習を実施するための支援を行う。

(教育みらい室 県立高校課)

拡 ▶ 県立高校魅力化推進事業 【1,389万円】

地域課題の解決に向けた探究活動等を推進する学校・地域・大学・企業等をつなぐコーディネーターの配置や、全国募集に必要な広報・調査活動等を実施する。

(教育みらい室 県立高校改革推進課)

▶ とやま科学オリンピックの開催 【815万円】

科学に対する関心を高めるとともに、科学的才能を引き出して伸ばすことを目的に、中・高校生を対象に、数学・理科を中心とした思考力を問うとともに、実験・観察も取り入れた「とやま科学オリンピック」を開催する。

(教育企画課)



施策項目② グローバル社会における人材育成

施策で目指す姿

- ・子どもは、グローバルな視野を持って国際社会で活躍する意欲を持っています。

▶ 英語・グローバル教育充実事業 【106万円】

高度な英語力を持ち、世界で活躍するグローバル人材を育成するため、各校で設定した学習到達目標の活用を促進し、全県で英語指導の一層の充実を図る。

(教育みらい室 県立高校課)

拡 ▶ 未来を拓くとやま高校生グローバル人材育成事業 【3,085万円】

地域の課題に対しグローバルな視点で主体的に取り組む人材を育成するため、高校生の海外留学を産学官一体で支援する。

(経営管理部所管事業)

教育方針1 一人ひとりの可能性を引き出す質の高い教育の実現

主な施策の方向性(2) 様々な体験を通じた社会で生きる力の育成

施策項目① キャリア形成に必要な力の育成

施策で目指す姿

- ・子どもは、主体的に進路を選択して生涯にわたり、キャリアを築く力を身につけています。
- ・教師は、進路指導等の専門性を高め、質の高いキャリア教育を実践しています。

▶とやまの小・中学生ライフプラン教育充実事業 【25万円】

「富山で学ぶ・働く・結婚する・産み育てる・暮らすなど、富山の良さを知る」児童生徒が増加するように、デジタルブックの活用や地域で活躍する方の話、赤ちゃんとのふれあい体験を通し、ふるさと教育を含めたライフプラン教育について体系的に進める。

▶社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 【1,136万円】

規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、生涯にわたってたくましく生き抜く力を身につけるため、中学2年生が参加する職場体験活動や福祉・ボランティア活動を推進する。

新▶小・中学生My夢ビジョン事業 【540万円】

児童生徒が夢や目標に向かって、自身の生き方について主体的に考える力を育むキャリア教育を推進するため、リーフレットの作成、配信や出前講座の実施、また教員の研修会や実務者会議を開催する。
(教育みらい室 小中学校課)

▶とやまの高校生ライフプラン教育充実事業 【170万円】

ライフプラン教育の普及・充実を図るため、生涯を見通し、自己の在り方・生き方を考える副教材の活用や、赤ちゃんふれあい体験、ライフデザインセミナーの実施を支援する。

▶富山型キャリア教育充実事業 【1,706万円】

学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育むため、高等学校のキャリア教育を充実する。

- (1) 社会はばたく「17歳の挑戦」
- (2) キャリア教育アドバイザーの配置
- (3) 円滑なキャリア教育推進に関する会議

(教育みらい室 県立高校課)

施策項目② 主体的に社会参画する能力の育成

施策で目指す姿

- ・子どもは、主体的に社会に参画する能力と当事者意識を身につけています。

▶高校生とやま県議会事業 【65万円】

高校生の主権者教育の機会とし、主体的な政治参加意識や地域社会へ参画する意識の向上を図るとともに、富山県のよりよい未来を創るため、県内高校生の代表が集まり、県政について学び、議会体験や意見交換を行う。

(生涯学習・文化財課)



▶「とやまこどもサミット」開催事業 【120万円】

G7富山・金沢教育大臣会合「富山・金沢こどもサミット」で宣言された行動目標を実現するため、宣言にある取組みについてこどもたちが発信・共有する「とやまこどもサミット」を開催する。

(教育企画課)

新▶富山県こどもまんなか条例普及啓発プロジェクト 【900万円】

「富山県こどもまんなか社会を実現するためのこどもの権利に関する条例」(略称:「富山県こどもまんなか条例」)の理念や内容について普及啓発を図るため、イベントの開催やパンフレットの制作を行うとともに、こどもの意見を施策に反映させるため、意見を聴く機会を設ける。

(厚生部所管事業)

教育方針1 一人ひとりの可能性を引き出す質の高い教育の実現

主な施策の方向性（3） 私立学校や高等教育機関の振興

施策項目① 私立学校教育の振興

施策で目指す姿

- ・子どもは、家庭の経済状況等に関わらず、希望や適性に応じて自らの進路を選択しています。
- ・子どもは、幅広い選択肢の中から主体的に進路を選択しています。

▶私立学校経常費補助金（一般分） 【231,064万円】

私立学校（幼稚園、小学校、中学校、高等学校）における教育研究に必要な経常的経費（教職員の給与費、教育研究経費など）に対して支援する。

拡▶私立高等学校等生徒奨学補助金 【269,017万円】

経済状況にかかわらず、希望する進学先を自由に選択できるように、私立高等学校に在籍する生徒の授業料・入学料の減免補助を行う。

拡▶私立高等学校等生徒奨学補助金 【12,065万円】

授業料以外の教育費負担を軽減するため、私立高等学校等に通う低所得世帯の生徒に対して「奨学のための給付金」を支給する。

生活保護受給世帯【全日制等・通信制】：52,600円

非課税世帯【全日制等】：152,000円

非課税世帯【通信制・専攻科】：52,100円

年収目安270万円以上～380万円未満世帯【全日制等】50,670円

【通信制・専攻科】17,370円

年収目安380万円以上～490万円未満世帯【全日制等】38,000円

【通信制】13,030円

多子世帯（扶養する子どもが3人以上かつ年収目安380万円以上～600万円未満世帯）【専攻科】：13,030円

（経営管理部所管事業）

施策項目② 高等教育の振興

施策で目指す姿

- ・県民は、県内の大学等で質の高い専門教育を受け、地域や世界の課題解決に貢献できる高度な知識と実践力を身につけています。
- ・県民は、大学等が人材育成やイノベーション創出の拠点となり、社会の発展と未来への希望を実感できています。

▶公立大学法人富山県立大学運営費交付金 【358,565万円】

大学運営や教育研究に必要な標準的経費（教職員の人件費、教育研究費など）に対し支援する。

▶ポートランド起業・ビジネス研修実施事業 【2,497万円】

県内学生等の起業家マインドを醸成するため、「起業家の街」である米国オレゴン州ポートランド等において研修（起業家支援施設や企業訪問、大学訪問や現役大学生との意見交換や訪問都市のフィールドリサーチ等）を実施する。

（経営管理部所管事業）

主な施策の方向性（4） 誰一人取り残されない多様性と包摂性のある教育の推進

施策項目① 特別支援教育の充実

施策で目指す姿

- ・子どもは、障害や特性に応じた支援を受け、安心して学校生活を送っています。
- ・教師は、特別支援教育の専門性を高め、一人ひとりに最適な教育を実践しています。

▶とやまの特別支援教育強化充実事業 【1,179万円】

障害のある子どもが小学校就学前から高等学校卒業後に至るまでの各段階に応じて十分な指導と支援を受けられるよう、早期からの相談体制の整備、学校への支援の充実、就労支援の充実、教員の専門性の向上に向けた取組み等による特別支援教育の強化充実を図る。

新▶つながる特別支援教育推進事業 【100万円】

インクルーシブ教育システムの理念に基づき、子ども一人ひとりの教育的ニーズに応える指導・支援を受けられることができる体制づくりに向け、関係機関の連携強化を推進する。

▶特別支援学校通学運営 【50,310万円】

特別支援学校に通学する児童生徒の安全確保や遠距離通学に伴う負担の軽減、保護者の送迎に対する負担軽減を図るため、通学バスを運行する。

▶特別支援学校医療的ケア体制整備事業 【11,002万円】

医療的ケアが日常的に必要な児童生徒等が在籍する県立特別支援学校に看護職員を配置するなど、児童生徒が健康で安全に学校教育を受けることができる環境を整備する。

▶特別支援就労応援プロジェクト 【870万円】

卒業予定者の就職率の向上に向けて、高等特別支援学校のキャリア教育と就労支援の機能を強化する。

（教育みらい室 特別支援教育課）



施策項目② 多様な学びの機会の確保

施策で目指す姿

- ・子どもは、個々の状況に応じた場で学びの継続や学び直しをしています。
- ・子どもは、学校で落ち着いて過ごし、学校を楽しく行きたい場所と感じています。

▶校内教育支援センター整備支援事業 【770万円】

不登校の未然防止を図るため、校内教育支援センターを設置する市町村を支援する。

▶スクールカウンセラー配置事業 【20,820万円】

県内全公立小学校(160校)、県内全公立中学校(70校)、義務教育学校(6校)にスクールカウンセラーを配置する。県立高等学校(拠点16校)にスクールカウンセラーを配置し、拠点校でのカウンセリング、その他の高等学校への巡回支援等を行う。

拡▶スクールソーシャルワーカー活用事業 【4,136万円】

社会福祉士等を14市町村の全中学校区、義務教育学校に派遣するとともに、高等学校4校を拠点に、その他の高等学校へも派遣することで、問題を抱える児童生徒の家庭環境等の改善を支援する。
（教育みらい室 児童生徒支援担当）

新▶フリースクール等こどもの居場所づくり応援事業 【420万円】

不登校など様々な困難を抱えるこどもの学校以外の安心な居場所を運営する民間団体の取組みを支援し、笑顔で安心して過ごせる「こどもの居場所づくり」を推進するもの。
（厚生部所管事業）

▶県立夜間中学環境整備事業 【6,700万円】

令和9年4月の県立夜間中学の開校に向けて、県民へ周知を図るとともに、開校に向けた準備や環境整備等を進める。
（教育みらい室 夜間中学設置準備担当）

主な施策の方向性（5） 学校・家庭・地域で取り組む子どもの健やかな成長の支援

施策項目① いじめ防止対策の徹底と人権教育

施策で目指す姿

- ・子どもは、いじめのない環境で、思いやりのある人間関係を築いています。
- ・教師は、生徒指導等の専門性を高め、組織的にいじめの未然防止や対応を行っています。

▶いじめ総合対策事業 【1,104万円】

「富山県いじめ防止基本方針」に基づいて、いじめ防止対策を推進する。

- ① いじめの未然防止に取り組むため、関係機関・団体からなる「いじめ問題対策連絡会議」を開催
- ② いじめ問題に対する支援策を検討したり、いじめ重大事態に対応したりするため、県教育委員会附属機関として「いじめ防止対策推進委員会」を設置
- ③ 児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、総合教育センターに24時間対応の「いじめ相談電話」を設置

▶教員カウンセラー養成事業 【21万円】

教育相談の中心となる教員カウンセラーの確保・充実のため、教員カウンセラー養成の充実を図る。

- ① 内地留学の実施（カウンセリングに関する経験等を有する教諭等を県内の大学へ派遣）
- ② カウンセリングリーダー研修会の実施
- ③ 教育相談専用電話の設置
(教育みらい室 児童生徒支援担当)

▶道徳・いのちの教育総合支援事業 【184万円】

学校と家庭が一体となった、道徳教育及びいのちの教育の一層の推進を図る。

- ① 道徳教育推進講演会やいのちの教育講演会の開催
- ② いのちの先生の派遣
- ③ メッセージカードの活用 など
(教育みらい室 小中学校課)

▶人権教育総合推進事業 【199万円】

人権尊重についての認識をさらに深めるため、人権教育に関する研修会を開催するとともに、啓発資料を作成・配布する。

(生涯学習・文化財課)

施策項目② 健康教育と食育の推進

施策で目指す姿

- ・子どもは、運動習慣や正しい食生活を身につけ、心身ともに健康な生活を過ごしています。

▶とやまっ子ワクワク運動体験応援事業 【540万円】

児童生徒の豊かなスポーツライフの実現に向け、幼児期から中学生期までの「運動好き」な子供の育成を図るため、Webアプリを活用するなどにより、児童生徒の運動継続と健康的な生活習慣を支援する。

▶スポーツを通じた共生社会推進事業 【75万円】

障害、年齢、性別、国籍等を問わず、全ての人が分け隔てなくスポーツを楽しみ、運動を好きになるような運動遊び指導、体育の授業の充実を図るとともに、指導力の向上や異校種間の系統性・連続性のある体制づくりの構築を図る。

(保健体育課)

施策項目③ 読書活動の推進

施策で目指す姿

・子どもは、読書に親しみ、感性や思考力、想像力を育んでいます。

▶子どもの読書活動推進事業 【167万円】

子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるよう、家庭・地域・学校等の連携を深め、積極的にそのための環境整備を推進する。

(生涯学習・文化財課)

施策項目④ 家庭教育への支援

施策で目指す姿

・保護者は、気軽に相談や支援を得られ、安心して家庭教育を行っています。
・子どもは、家庭の事情に関わらず、十分に学んでいます。

▶とやま親学び充実事業 【420万円】

より多くの保護者の参加を促す取組みに重点を置いた親学びの推進を図るため、多様化する現代の子育てに対応した親学びプログラムの作成や動画の配信等を実施する。

(生涯学習・文化財課)



拡▶教育相談体制充実事業 【707万円】

不登校、いじめ等様々な課題を抱える児童生徒やその保護者への早期支援、教職員に対するコンサルテーション機能を充実に、教育相談体制の強化を図るため、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーのスーパーバイザーを配置する。

(教育みらい室 児童生徒支援担当)

▶富山県こども総合サポートプラザ（富山児童相談所こども相談センター）運営費

【2,163万円】

富山児童相談所こども相談センター、県こども・若者総合相談センター、県警少年サポートセンター東部分室、県総合教育センター教育相談窓口の4つの相談機関を集約し、いじめ、不登校、非行、ニート、ひきこもりなど様々な悩みや課題を抱えるこどもや家庭からの相談に、きめ細かく対応する。(令和7年4月開設)

(厚生部所管事業)

拡▶高等学校等就学支援金等 【211,840万円】

経済状況にかかわらず、高校生等が安心して教育を受けることができるよう、県立高等学校等に在籍する生徒の教育費負担を軽減する。

拡▶公立高等学校奨学のための給付金事業 【33,891万円】

高校生の教育費負担を軽減するため、低所得世帯や多子世帯等に対し、教科書代等の学用品費として給付金を支給する。

(教育みらい室 県立高校課)

新▶学校給食費負担軽減事業 【254,465万円】

国の基準額に基づき小学校等の学校給食を支援する。

(保健体育課)

施策項目⑤ 児童生徒の安全の確保

施策で目指す姿

・子どもは、安全に守られた環境で安心して学校生活を送っています。

▶学校安全教育推進事業 【42万円】

学校の安全管理及び安全教育の取組みを推進するため、学校安全アドバイザーを12校に派遣する。

▶子どもの登下校安全対策事業 【150万円】

登下校時等の子どもの安全を確保するため、市町村で委嘱するスクールガード・リーダーの配置や、学校安全パトロール隊の活動に要する経費等について支援する。

(保健体育課)

教育方針3 子どもたちの学びを支える教育環境を構築

主な施策の方向性(6) 学校の特色と魅力を高め、安全で快適に学べる学校づくり

施策項目① 魅力ある県立学校づくりと魅力の発信

施策で目指す姿

- ・子どもたちは、魅力や特色ある教育を受け、目標に向かって充実した学校生活を送っています。
- ・中学生は、高校の魅力を理解し、幅広い選択肢から主体的に進路を選択しています。

新 ▶ 「新時代とやまハイスクール構想」推進事業 【2,000万円】

「新時代とやまハイスクール構想」を推進するための検討を行うとともに、国の高校教育改革に関するグランドデザインに呼応した取組みを進めるための体制を整備する。

新 ▶ 高等学校等教育改革推進基金事業 【6,000万円】

国の高校教育改革に関するグランドデザインに係る交付金の創設に先立ち、県立高校における緊要性のある取組みを進めるための基金を造成する。(教育みらい室 県立高校改革推進課)

新 ▶ 砺波工業高校学科改編環境整備事業 【11,300万円】

砺波工業高校における「建設系コース」の令和9年度開設に向けた環境整備を行う。

(教育企画課、教育みらい室 県立高校改革推進課)

施策項目② 学校のICT環境の整備

施策で目指す姿

- ・子どもは、ICT端末を日常的に活用し、学びを深めています。
- ・教師は、ICTを効果的に活用し、質の高い授業を実践しています。

▶ 富山県公立学校情報機器整備基金事業 【125,110万円】

公立小・中・義務教育学校・特別支援学校(小・中学部)における児童生徒用1人1台端末等の更新・整備をはかるため、県に基金を造成し、更新費用の補助等を行う。

▶ 高等学校学習者用端末購入等支援事業 【5,444万円】

県立学校及び特別支援学校(高等部)の1人1台端末について、端末を購入することが経済的な事情により困難な家庭の生徒(保護者)に対し、貸与又は購入支援金の給付を行う。(教育企画課)

拡 ▶ ICT教育推進事業 【6,260万円】

これからの社会を生きる全ての児童生徒に必要な資質・能力が確実に育成できるよう、「個別最適な学び」や「協働的な学び」などの効果的で質の高い学習が可能となるICT利活用の推進を図る。(教育みらい室 県立高校課)

新 ▶ デジタル教科書活用研修事業 【130万円】

教員を対象に、学習者用デジタル教科書等を効果的に活用するための調査研究・研修を実施する。(教育みらい室 小中学校課)

施策項目③ 学校の施設・設備の整備の充実

施策で目指す姿

- ・子どもは、安全・安心で快適な教育環境の中で、学習しています。
- ・学校では、熱中症対策や避難所としての防災機能が強化されています。

▶ 県立学校施設長寿命化推進事業 【122,540万円】

砺波工業高校、富山いずみ高校、富山聴覚総合支援学校、富山視覚総合支援学校の長寿命化改修を行う。

▶ 県立高校特別教室の空調新設事業 【42,000万円】

県立高校の特別教室に空調を設置する。

拡 ▶ 県立学校体育館空調設備整備事業 【65,180万円】

児童生徒等の熱中症対策及び避難所としての機能強化のため、県立特別支援学校体育館への空調設備の整備、県立高校体育館への移動式空調設備の配備を行う。

新 ▶ 災害時の学校相互支援体制構築事業 【110万円】

教職員等による災害時学校支援チームの令和9年度創設に向けて、県内での相互支援体制の構築を進める。(教育企画課)

教育方針3 子どもたちの学びを支える教育環境を構築

主な施策の方向性（7） 教師が意欲と能力を高め、子どもと向き合える環境づくり

施策項目① 学校における働き方改革の推進

施策で目指す姿

- ・子どもは、教師がゆとりを持って向き合うことで、安心して学校生活を送っています。
- ・教師は、心身ともに健康で、資質能力を高める時間を確保しています。

▶スクール・サポート・スタッフ配置事業 【33,573万円】

学習プリントの準備等の学内業務の負担を軽減し、子どもと向き合う時間の確保を図るため、全ての市町村立小・中・義務教育学校及び特別支援学校（小・中学部）にスクール・サポート・スタッフを配置する。

▶教頭マネジメント支援員配置事業 【666万円】

円滑な学校運営と教頭の働き方改革の推進を図るため、教頭マネジメント支援員の配置を希望する市町村教育委員会に対して、配置に係る費用を補助する。

▶小学校新規採用教員サポート事業 【13,052万円】

小学校において、児童に対して専門性の高い教科指導を行うとともに、学級担任に替わって教科指導を担当することで、新規採用教員の授業数を軽減するため、非常勤講師を配置する。（教職員課）

▶入学者選抜手続等デジタル化事業 【2,026万円】

インターネットを介しての手続等を可能とするため、県立高等学校入学者選抜等に関して、インターネット出願システムを導入する。

（教育企画課、教育みらい室 県立高校課）

新▶保健師によるメンタル・健康サポート事業 【540万円】

教職員の心身の健康を守るため、保健師によるメンタルヘルス相談や保健指導等を実施する。（保健体育課）

▶スクールロイヤー活用事業 【120万円】

県立学校や市町村教育委員会から要請があった場合、法的側面から支援する。（教育みらい室 児童生徒支援担当）

施策項目② 教師の資質能力の向上

施策で目指す姿

- ・教師は、研修によって自らの専門性を高め、社会変化に対応した質の高い教育を実践しています。
- ・教師は、互いに学び合い、組織として教育力を向上させています。
- ・子どもは、高い専門性を備えた教師から質の高い授業を受けています。

▶教師力向上支援事業 【364万円】

今日的な教育課題に対応していく資質を涵養するため、教員を国内外の教育事情視察などに派遣する。

▶教師の学び支援塾事業 【150万円】

教育実践に優れた授業力向上アドバイザーや退職教員等を活用し、熟達教員の持つ優れた教科指導、生徒指導、進路指導、部活動の指導などのノウハウを若手教員に伝承するための自主研修等を支援する。

（教育みらい室 県立高校課）

施策項目③ これからの教育を担う教員の確保

施策で目指す姿

- ・教員を目指す人材は、高い志と情熱を持って富山県の教員を目指しています。
- ・新規採用教員は、採用前から質の高い研修を受けており、自信と意欲を持って教壇に立っています。

▶大学生派遣こどもエール事業 【403万円】

教員志望の大学生の教職への意識を高めるとともに、教育指導体制の充実を図るため、富山大学・富山国際大学・金沢大学の学生を指導補助者等として小・中・義務教育学校に派遣する。

（教育みらい室 小中学校課、特別支援教育課、児童生徒支援担当）

新▶とやまの教職魅力化・働き方改革一体プロジェクト 【1,440万円】

優れた教員志望者及び講師の確保のため、①働き方改革の推進による教員のウェルビーイング向上及び教職のイメージアップと、②新たなアプローチによる志望者の裾野の拡大と新規開拓による人材確保の2方面からの取組みを一体的に展開する。

（教職員課）

教育方針4 社会の持続的発展に向けて学ぶことのできる機会の提供

主な施策の方向性（8） スポーツや文化芸術に親しむ機会の充実

施策項目① 部活動等を行う環境の整備

施策で目指す姿

- ・生徒は、専門的な指導者のもとでスポーツや文化芸術活動に継続して取り組んでいます。
- ・地域社会では、地域のスポーツクラブや文化団体等が学校と連携し、子どもたちの活動を支援しています。

拡 ▶ 部活動の地域展開・地域連携推進事業 【17,876万円】

中高生の多様なスポーツ・文化芸術活動のニーズと教員の働き方改革に対応するため、地域等と学校が連携した部活動・地域クラブ活動を推進するとともに、持続可能な支援体制の構築を図る。

- (1) 部活動の地域展開推進事業
- (2) 応援企業の登録及び表彰
- (3) 部活動及び部活動の地域展開・地域連携推進委員会
- (4) 部活動指導員配置促進事業
- (5) スポーツエキスパート派遣事業（運動部）



（保健体育課、生涯学習・文化財課）

▶ 「環日本海インターハイ親善交流大会」への派遣

【702万円】

富山県と環日本海地域との友好親善の一環として開催される、高校生によるスポーツ交流大会に本県選手団を派遣する。

（保健体育課）

施策項目② スポーツの振興

施策で目指す姿

- ・すべての県民は、身近でスポーツに親しみ、健康で活力ある生活を送っています。

拡 ▶ スポーツコミッション活動事業 【2,520万円】

官民一体で発足した富山県スポーツコミッションを運営する。

▶ 県民スポーツ機会創出事業 【750万円】

県民のスポーツ活動への参加を促進し、スポーツに親しむ機会を創出するため、体験型スポーツイベント「Enjoy！スポーツとやま」や地域での「週イチスポーツ教室」を開催する。

拡 ▶ 富山県武道館整備事業 【258,150万円】

富山県武道館の建設工事等を実施する。

新 ▶ 県営富山弓道場及び県スポーツ協会屋内相撲場改修事業 【1,130万円】

県営富山弓道場及び県スポーツ協会屋内相撲場の改修に向けた検討を実施する。
（生活環境文化部所管事業）

施策項目③ 文化芸術の振興

施策で目指す姿

- ・多くの県民が文化芸術施設を訪れ、芸術に親しんでいます。

新 ▶ こども向けアートコンテンツ制作事業 【600万円】

▶ とやまアーティストマッチング事業 【950万円】

保育園・幼稚園や学校での公演、指導など、県民の活動依頼に合わせた県内芸術家等の派遣等を実施する。
（生活環境文化部所管事業）

施策項目④ 伝統文化の保存・継承

施策で目指す姿

・すべての県民は、文化財や伝統文化の保存・継承に関わり、郷土への誇りと愛着を育んでいます。

▶国・県指定文化財の保存修理事業への支援 【4,990万円】

越中五箇山相倉集落の保存修理など、国・県指定文化財保存修理事業18件を支援する。

▶国指定等文化財の災害復旧支援事業への支援 【754万円】

能登半島地震で被災した加賀藩主前田家墓所（前田利長墓所）等、国指定等文化財の早期復旧と被害拡大防止のため、文化財所有者が行う災害復旧事業を支援する。

新▶「旧高岡共立銀行」防災・活用支援事業 【5,744万円】

観光振興、地域活性化への波及効果が期待できる高岡市山町筋の「旧高岡共立銀行」の保存・活用事業を支援する。

▶文化財建造物等活用推進事業 【6,534万円】

文化財建造物の美装化や公開活用促進のための防災・防犯設備整備7件を支援する。

新▶とやまのユネスコ無形文化遺産登録10周年・追加登録記念事業

【100万円】

ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」登録10周年と、「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」（射水市）の追加登録を記念し、県・4市等による実行委員会が主体となり、シンポジウムや魅力発信事業を開催する。

（生涯学習・文化財課）

新▶立山砂防直轄100年記念事業 【400万円】

立山砂防が直轄100年の節目を迎えるにあたり、その歴史と価値を次世代へ継承するとともに、未来を担う若者の世界遺産登録プロセスへの参加を促進するため、フィールドスタディ、ユースサミット等を開催する。

（観光推進局所管事業）

主な施策の方向性（9） 生涯にわたる多様な学びの推進

施策項目① 生涯学習の充実

施策で目指す姿

・県民は、自らのニーズに応じて主体的に行い、豊かな人生を築いています。

▶地域・みらい創造講座 【220万円】

ふるさと富山への愛着を深めて県内への人材定着へつなげるため、地域の魅力を発見することを中心とした学びの機会を提供する。

▶公民館deつながるモデル事業 【200万円】

地域住民の交流の拠点である公民館がこれまで提供してきた集合対面型の事業にデジタルを組み合わせ、人々が多様につながる新たな公民館活動の創出を支援する。

新▶県立図書館読書バリアフリー推進事業 【150万円】

障害の有無に関わらず誰もが不自由なく読書ができるよう、読書バリアフリーサービスの整備とその周知を図り、視覚障害者等への読書支援を推進する。

（生涯学習・文化財課）

教育方針4 社会の持続的発展に向けて学ぶことのできる機会の提供

主な施策の方向性(10) 地域に学び地域の創生につながる活動の推進

施策項目① 地域とともに取り組む活動の推進

施策で目指す姿

- ・子どもは、地域から見守られ、地域への愛着や人とのつながりを深めています。
- ・県民は、地域全体で子どもを見守り、家庭での子育てを支えています。

▶地域と学校の連携・協働体制構築事業 【5,234万円】

社会全体で子どもを支える環境づくりを推進するために、幅広い地域の方々の参画を得て、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進する自治体の取組みを支援する。
(生涯学習・文化財課)

施策項目② ふるさと教育の推進

施策で目指す姿

- ・子どもは、郷土への誇りと愛着を持ち、将来の富山県を支える意欲を育んでいます。

▶とやまMAIBUNクエスト事業 【200万円】

県内遺跡の出土品を活用し、体験活動や学校等への出前授業・来館学習、講座の開催などを通じて、全世代が郷土の歴史に親しみ、県民のふるさとの歴史や文化を愛する心を醸成する。

▶とやまの郷土食調査事業 【240万円】

富山県の特徴ある「郷土食」を文化財・文化資源として保存・活用につなげていくため、文化財調査を実施する。



▶郷土資料デジタル化推進事業 【79万円】

県立図書館で所蔵する古書や絵図などの貴重な郷土資料をデジタル化し、ホームページ上で公開することにより県民の利活用を促進する。

(生涯学習・文化財課)

▶高校生郷土史・日本史学習教材活用事業

県立高等学校において、デジタル化補助教材を用いた郷土史・日本史学習を行うことで、高校生がふるさと富山について理解を深める契機とする。
(教育みらい室 県立高校課)

▶高志の国文学館企画展開催事業

【3,436万円】

富山県ゆかりの文学やアニメ、映画など幅広いジャンルの企画展を開催する。
(生活環境文化部所管事業)

